

くるつち便り

2018年6月19日号

内容：くるつち会総会・交流会(5/27)／野草折々／
金曜集会(6/1)／九条の会講演会・総会(6/2)／
労金 GG 大会(5/24)／予告-作品展,教育会館清掃他

くるつち会総会

(全体進行、内俊朗さんにまとめてもらいました)
5月27日、48名の参加がありました。



松尾会長あいさつ
みんなで飯山春男になろう。飯山さんを見習って、あと一言運動を進めましょう。活動の輪を広げましょう。

上山修 新大隅地区支部書記長
日本の民主主義の危機を感じています。就学援助費の希望者が増加し、バス代が払えない理由で遠足への不参加も出ています。



眞島前市議から中馬新市議へバトンタッチ



2期8年がんばってきました。後を継ぐ中馬さんが出てきてよかったです。

子ども達の実態を捉えながら、より具体的な意見をもって市議会にものを書いていこうと思います。

眞島さん、お疲れさまでした。



柳誠子県議
三反園知事にももの言いたい。
・オスプレイ緊急着陸への抗議はないのか。
・目立つことばかりに顔出して、実がない。
・約7億円もお金を明治150年事業に注ぎ込んで、他の事業を圧迫している。



新会員は中馬さんの他に松田裕一さん、花田勝美さん、折田美幸さん。

←松田さんは肝属地区に27年勤務されて、くるつち会に入ることが「当然」と思っていました。力強いです。

協議

協議は、日高南海雄さんがユーモアを交えながらスムーズに進行しました。

・会員宅訪問をする。

(出された意見の一部)

- ・会員が孤立しないくるつち会の運営活動を展開したい。
- ・中馬新市議のサポート体制を作る。



飯山役員選考委員長から――会員の平均年齢が77才ということは、78才の私は青壮年部のつもりです。先日22日には御岳に登りました。

閉会の挨拶(坂元美津子副会長)
これからは、私たちが動くのみです。



当面の日程

- ・**金曜集会** 7月6日 リナシティ付近 18時～ (45分程度) スタンディングアピール

- ・**「憲法学習会」** 第3木曜 肝属教育会館 6月21日 18時～19時
- ・**支部大掃除** 7月22日(日) 今年日曜です
- ・**南九州新聞意見広告**
- ・**「憲法改悪NO」3000万人署名**

交流会

(交流会の様子は、野口幸司郎さんにまとめてもらいました。)
交流会は44名の参加。



秋の総選挙の可能性もあります。
がんばります。

衆議院4区候補
野呂正和さん

上藺紀男副会長による乾杯の音頭
「(日大アメフト部の)相手を壊すので自分を試合に使ってほしいと訴えた行動は、戦時中の、自ら特別攻撃隊に志願させることと重なります」



久しぶりに合わせる思い出の顔・顔…。懐かしさと同時に昔に戻ったような元気をもらいました。「皆と会いたかった」、「体力が続く限り参加したい」等々参加者の声。



恒例の日教組組合歌を日高南海雄さんの指揮で高らかに…
「輝く朝の雲染めて今ひるがえる〜♪」



中馬市議の音頭で
団結ガンバロウ!



二次会向けのマイクロバスがまだ明るい街へ。年を重ねてもますます溢れるエネルギーに脱帽。

(←二次会でもますます溢れるエネルギーに脱帽!)

労金の会グラウンドゴルフ大会

快晴に恵まれて、5月24日に開催されました。

今回はレベルが高く、1位は29打、2位は31打でした。

くろつち会員は19名参加し、永山紘宇さんが8位入賞(35打)されました。(内俊朗)

次回の友の会グラウンドゴルフ大会は9月4日(火)、県大会の予選を兼ねて開催されます。多数の参加をお待ちしています。(内俊朗)



慎重に、慎重に…

さて、どうだったかなあ〜…

おい、おい、どっこい転がっていつか…

おおう、もうちよい右行け、右、右…

(セリフは樋園の勝手な想像)

野草折々-16-

飯山春男さんに身近な植物を紹介して頂いています。
今回は、キリシマテンナンショウ（サトイモ科）



九州の山地に見られる。
サトイモ科の植物でマムシグサの仲間です。

仏炎苞（花）は濃紫色で、葉より背が低いのが特徴です。

大隅地方の山々でもよく見かけます。

写真は 2018 年 5 月 5 日 甫与志岳

金曜集会

毎月第1金曜日、リナシティーの交差点周辺で実施している金曜集会。6月は1日とその日であった。

夕方6時が近くなると、いつものメンバーが集まってきた。

今回は特に安倍政権打倒に的を絞り、「安



倍はやメロ！」「九条改悪反対」などを約40分間、市民や道行く車に訴えた。



次回は7月6日18時～です。

九条の会おすすめ講演会&総会

講演会

「安倍9条改憲」の本当のねらいは何か？—日本の平和と暮らしを守るために考える

総会に先立っての記念講演、
講師 **坂東義雄**(鹿大名誉教授)
谷山九条の会代表世話人
講演の冒頭の部分で、どのような事態の変化にも対応できるように、改憲発議を許さない確かな世論をつくっていく必要がある、と強調。

▼キーワードは「安倍9条改憲」

2017年の安倍の提言は2012年の自民改憲草案とは大違いという意味で、坂東先生はキーワードに「安倍9条改憲」をあげました。改憲提言の内容、

①9条改憲が眼目であることを

明言したこと

②9条改憲に「加憲方式」を選択（例外を作ることで、9条2項を空文化・無効化）

③2020年に改憲憲法施行と、改憲時限を切ったこと

④教育無償化など

アメとの抱

き合わせを

狙ったこと

（右・聴衆の間

に入り熱弁される

坂東先生→）

▼国民生活に大きな影響

⑤他国に対して侵略的脅威を



与えるような兵器の保有

⊙軍事費の増加（5/26朝日新聞見出しに「防衛費「GDP 1%枠撤廃 自民提言 事実上の空母化も」とある。）

⊙経済的徴兵制（アメリカと同様、貧困な若者は入隊せざるを得ない状況に）

▼さて、どうするか？

○学習を基礎に、一人一人が自分のこととして考えて立ち上がること、一人一人が声をあげ自分

にできることから始めること

○市民・野党の共闘—市民の力

強いバックアップが不可欠(続)

○ 3000万人全国統一署名実現 (6月迄)

先生は自ら吉永小百合のファンだと名乗って、1月6日の朝刊から吉永小百合の言葉を紹介されました。(↑)



吉永「軍事力では抑止することはできない。・・・一人一人が声を出すことが大事」

講演の最後に、朝日俳壇に掲載された川柳や俳句を数句、紹介。(樋園の誤表記はお許しを)

- ・改憲にうつつを抜かし^{かんがらす}国乱れ
- ・憲法をつつきまわすや寒 鴉
- ・栄転の沙汰待つ浪花の特捜部

- ・良識と正義はあわれ蚊帳の外
- ・医師の指示、

国会中継見ちゃならぬ

- ・キリキリと国中 きしむ音



九条の会総会

講演会が少し長引いて、20分遅れの開会でした。



中馬市議の挨拶 (知覧に勤めていた頃の話)「特攻がかっこいい」と言っていた子ども達が「平和学習を通して、考えが変わっていきました。」

総会の中で、活動方針も決まりました。

- ① 平和憲法を生かす取り組み
- ② 安倍政権の改憲・壊憲を阻止
- ③ 年に1、2回の「講演会」や「憲法改悪反対」の集会 (新春の集いでは参加者が130名を越え、他に協力券やカンパ等)
- ④ 毎月第3木曜の「憲法学習会」(午後6時～7時 肝属教育会館)
- ⑤ 南九州新聞への意見広告 (2017年度

は個人513名だったので、今年度は600名を目指したい)

- ⑥ 毎月第1金曜日夕方の集会の実施(イベント広場前でスタンディングアピール)
- ⑦ 鹿児島九条の会と連携した活動
- ⑧ 他の平和団体等と連携した活動

当面、3000万人署名の取り組み、南九州新聞への意見広告の取り組みを進めることになりそうです。

閉会の挨拶:高山九条の会世話役野間典文

会のメンバーも高齢化が進んでいる。新しい会員をなかなか見つけられない。それが課題だけど、今からがふんばりどころです。



くろつち作品展

今年も文化祭作品展を実施します。

ただ今計画中です。

期日 11月1～5日

会場 だいわ

一大イベントです。多数の出品をお願いします。



敬愛園 入所者作品展 (9月28日まで)

5月8日のTVで敬愛園・入所者作品展の紹介があった。翌水曜日、母を連れて行った。認知症がかなり進んでいる母だが、作品や敬愛園の歴史を示す展示物に感動して見入っていた。作品は絵画や書道、陶器、パ・パークラフトや編み物等々全て見事なものばかりで、その多才さに驚く。係の人の話では、平日だと必要ないが、土日だと前もって連絡が必要とのこと。(文責 樋園)

教育会館清掃

日時 7月22日(日)午前8時～
持参する物 (自分が使える道具)

鎌、クワ、スコップ、
曲り鎌などの除草道具、剪定ばさみ、
ビーバー、箒、熊手、ぞうきん等々
※軽トラック、一輪車をお持ちの方、貸して下さると助かります。
多くの方々の参加をお願いします

鹿屋市6月議会始まるー中馬議員個人質問に

我らが中馬議員が質問に立った。
・教職員の勤務実態、長時間労働問題
・教職員の学校への配置状況
・子供の登下校の安全
・いじめ不登校問題
・部活のあり方
・フッ素洗口
・ハンセン病問題啓発等々について、当局にその姿勢を問い正した。
(写真は公開放映中の1シーン)

